



ユニオンニュース・掲示回覧用

連合大阪 地方ユニオン 第26回定期大会

2023年12月8日(金)

午後18:30～ エルおおさか5階研修室2

地方ユニオン 旗びらき

2023年1月19日(金)

18:30～

エルおおさか10階
宴会場

外国人労働者 技能実習制度から育成就労に 「国際貢献」から「労働力」へ タテマエが実態へ制度改正

政府は外国人労働者の受け入れについて、タテマエに重きをおいた実習生制度から、露骨に人手不足を補うための「人材」として受け入れる制度に変更する方針を出しました。

禁止されてきた転職を認めること、来日手数料を受け入れ企業と分担するなどを盛り込んでいます。しかし、政府は4年前、「特定技能」制度という制度を創設し、14業種については単純労働での就労を認めてきました。

新しい制度も技能実習の窓口を広げ、「特定技能」につなぎながら、外国人労働者を低賃金労働者として入国させ、人手不足を補う施策と言えるでしょう。

「奴隷労働」とも評される技能実習生の実態にどれほどの改善が見られるかは全く不明です。また、外国人を受け入れる自治体などの対応が追いついていない状態でこれが本当に外国人労働者の人権保護につながるかは全く不透明です。

単位：人数

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
外国人労働者総数	1,460,463	1,658,804	1,724,328	1,727,221	1,822,725
中国（香港、マカオを含む）	389,117	418,327	419,431	397,084	385,848
韓国	62,516	69,191	68,897	67,638	67,335
フィリピン	164,006	179,685	184,750	191,083	206,050
ベトナム	316,840	401,326	443,998	453,344	462,384
ネパール	81,562	91,770	99,628	98,260	118,196
インドネシア	41,586	51,337	53,395	52,810	77,889
ミャンマー	21,611	27,798	31,410	34,501	47,498
ブラジル	127,392	135,455	131,112	134,977	135,167
ペルー	28,686	29,554	29,054	31,381	31,263
G7等（注2）	77,505	81,003	80,414	78,621	81,175
うちアメリカ	32,976	34,454	33,697	33,141	34,178
うちイギリス	12,236	12,352	12,330	11,917	12,470
その他	149,642	173,358	182,239	187,522	209,920

注1：各年10月末現在。

11/30(木)秋季学習会・上映会



「ワタシタチハニンゲンダ！」

スリランカ女性ウィシュマ・サンダマリさんが名古屋入管でなくなりました。様々な問題が指摘されてきた日本の入管制度の問題点を象徴する事件でした。

日本政府は外国人に対して、制度的に大きな垣根を作っています。「市民」という考え方がなく、少数民族という考え方も受け入れません。政治的「難民」ですら受け入れの窓口をほぼ閉めた状態です。

戦後直後、朝鮮人への厳しい管理と抑圧は何かあればすぐに追い出す政策で、それを今も維持しています。そのため、帰るに帰れない状況にある外国人は入管の施設で何年も留置され、囚人の様な扱いを受けることとなります。

映画は、日本が非人間的な扱いをしてきた外国人それぞれにスポットをあて、その理不尽な扱いを明らかにしていきます。「私たちは動物ではない。人間だ」という叫びが耳に残ります。

上映後には、監督である高賛侑さんにこのドキュメンタリー制作についての思いをのべていただきました。これからの私たちの行動を強く要請されています。